

1. [figure](#) HTML5 [要素のグループ化]
2. [img](#) [画像の埋め込み]
3. [iframe](#) [インラインフレーム]
4. [embed](#) [マルチメディアの埋め込み]
5. [object](#) [オブジェクトの埋め込み]
6. [param](#) [パラメータ]
7. [video](#) HTML5 [動画の埋め込み]
8. [audio](#) HTML5 [音声の埋め込み]
9. [source](#) HTML5 [メディアリソース]
10. [canvas](#) HTML5 [グラフィック]
11. [map](#) [イメージマップの定義]
12. [area](#) [イメージマップ領域]

figure HTML5

要素のグループ化

2009/8/26

figure要素は、メディアコンテンツのグループを表します。

要素グループにキャプションを追加するには、figure要素の最初の子要素として[legend要素](#)を指定します。

属性

固有の属性はありません。

figure要素の属性

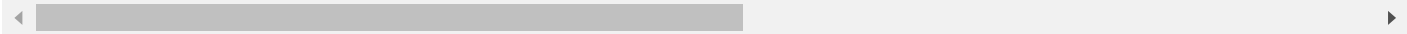
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

```
<figure>
  
  <legend>ノルディック@オ・タン・ジャディス</legend>
</figure>

<br><br>

<figure>
  <legend>映画興行成績ランキング</legend>
  <ol reversed="true">
    <li><cite lang="en">Night at the Museum: Battle of the Smithsonian</cite>, 2009</li>
    <li><cite lang="en">Harry Potter and the Half-Blood Prince</cite>, 2009</li>
    <li><cite>劇場版 仮面ライダーディケイド オールライダー対大ショッカー</cite>, 2009</li>
    <li><cite>HACHI 約束の犬</cite>, 2009</li>
    <li><cite>劇場版ポケットモンスター ダイヤモンド・パール アルセウス 超克（ちょうこ）の時空</cite>, 2009</li>
    <li><cite>アマルフィ 女神の報酬</cite>, 2009</li>
    <li><cite>ごくせん THE MOVIE</cite>, 2009</li>
    <li><cite>G.I. ジョー</cite>, 2009</li>
    <li><cite lang="en">Bolt</cite>, 2008</li>
    <li><cite lang="en">Transporter 3</cite>, 2008</li>
  </ol>
</figure>
```



ノルディック@オ・タン・ジャディス

映画興行成績ランキング

- Night at the Museum: Battle of the Smithsonian, 2009
- Harry Potter and the Half-Blood Prince, 2009
- 劇場版 仮面ライダーディケイド オールライダー対大ショッカー, 2009
- HACHI 約束の犬, 2009
- 劇場版ポケットモンスター ダイヤモンド・パール アルセウス 超克（ちょうこ）の時空, 2009
- アマルフィ 女神の報酬, 2009
- ごくせん THE MOVIE, 2009
- G.I.ジョー, 2009
- Bolt, 2008
- Transporter 3 , 2008

img

画像の埋め込み

2009/8/26

img要素は、画像の埋め込みを表します。

img要素は空要素のため閉じタグはありません。

src属性およびalt属性は必須属性です。 src属性には、画像ファイルのあるURL（絶対または相対パス）を指定します。 alt属性には、画像の代替テキストを指定します。この代替テキストは、画像のパスなどが間違っている場合や、画像を無効にしている場合など、画像が表示されない場合に表示されます。

属性

HTML4.01にあったalign/border/hspace/vspace/longdesc属性は、HTML5で廃止されました。

img要素の属性		
属性	値	説明
<u>グローバル属性</u>	-	全要素共通の属性。
alt	テキスト	画像の代替テキストを指定。この代替テキストは、画像のパスなどが間違っている場合や、画像を無効にしている場合など、画像が表示されない場合に表示されます。
src	url	画像ファイルのあるURL（絶対または相対パス）を指定。
height	数値	画像の高さをピクセル単位で指定。
width	数値	画像の幅をピクセル単位で指定。
ismap	url	サーバーサイドイメージマップとして画像を定義。

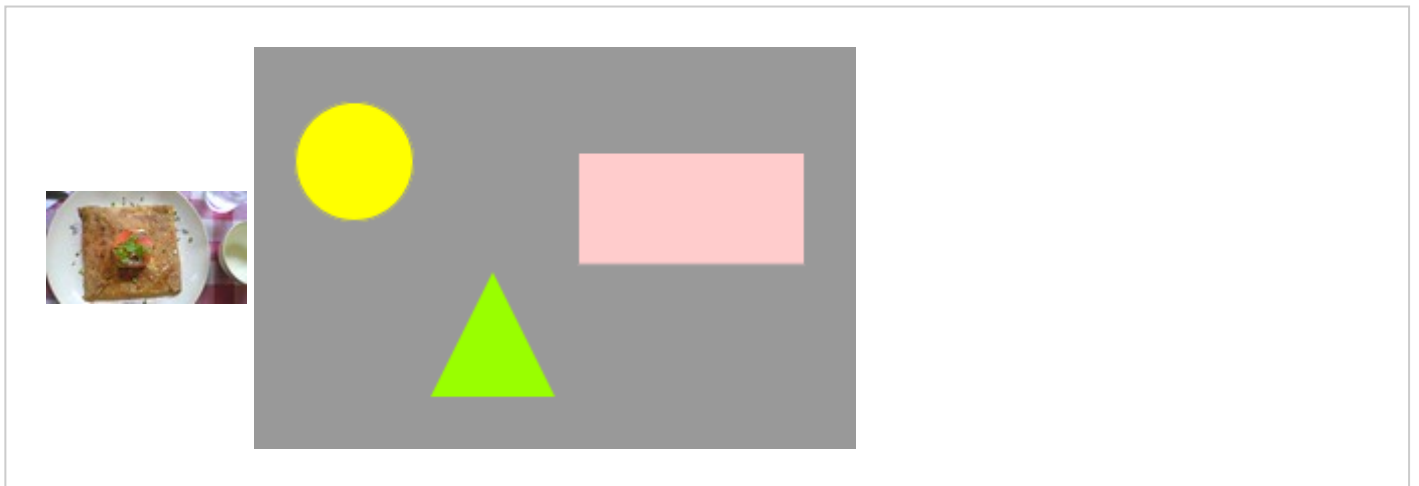
usemap	<i>ur</i> /	クライアントサイドイメージマップとして画像を定義。
--------	----------------	---------------------------

サンプル

```
<!-- 画像の埋め込み -->


<!-- クライアントサイドイメージマップ -->

<map id="graphic" name="graphic">
  <area shape="rect" coords="161,53,274,108" href="#" alt="四角" />
  <area shape="circle" coords="50,57,29" href="http://www.yahoo.co.jp/" target="_blank" alt="丸" />
  <area shape="polygon" coords="119,111,87,173,151,174" href="http://www.google.co.jp/" target="_blank" alt="多角形" />
</map>
```



iframe

インラインフレーム

2009/8/26

iframe要素は、他のWebページの埋め込みを表すインライン要素です。

属性

HTML4.01にあったalign/frameborder/height/width/longdesc/marginheight/marginwidth/name/scrolling属性は廃止されました。HTML5ではsrc属性のみサポートされています。

img要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
src	url	インラインフレーム内に表示するページのURIを指定。
name	フレーム名	インラインフレームの名前を指定。
sandbox	sandbox	sandboxを指定すると、インラインフレームによってホスティングされたあらゆるコンテンツでの追加の制限のセットを有効化。
seamless	true false	インラインフレームのブラウジングコンテキストがドキュメントの一部に見える方法でレンダリングするかどうかの有無を指定。
height	数値	インラインフレームの高さをピクセル単位で指定。
width	数値	インラインフレームの幅をピクセル単位で指定。

サンプル

```
<iframe src="http://www.mozilla-japan.org/" style="width:100%;height:200px;">  
  インラインフレーム対応のブラウザでご覧下さい。  
</iframe>
```

embed

マルチメディアの埋め込み

embed要素は、マルチメディアの埋め込みを表します。
embed要素は空要素で、閉じタグはありません。

[audio要素](#)や[video要素](#)のように、このタグが古いブラウザにサポートされていないことを示すために、embed要素内にテキストを記述することは出来ません。

属性

HTML4.01にあったalign/frameborder/height/width/longdesc/marginheight/marginwidth/name/scrolling属性は廃止されました。HTML5ではsrc属性のみサポートされています。

embed要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
src	<i>url</i>	〔必須〕 埋め込みコンテンツのURLを絶対または相対パスで指定。
type	MIMEタイプ	埋め込みコンテンツのタイプを指定。
width	数値	埋め込みコンテンツの幅をピクセル単位で指定。
height	数値	埋め込みコンテンツの高さを指定。

サンプル

サンプルを見る

```
<embed src="media/sample.mp3">
```

object

オブジェクトの埋め込み

2009/8/26

object要素は、動画、音声、Flash、HTMLページ、画像などのオブジェクトをページに埋め込むために使用します。この要素は、HTML文書の中に挿入されたオブジェクトに対してデータやパラメータ、またそのデータを表示・操作するためにしようするコードを指定することができます。

オブジェクト要素は、[head要素](#)または[body要素](#)内に記述することができます。開始タグと終了タグの間のテキストは、このタグがサポートされていないブラウザ向けの代替テキストです。[param要素](#)は、オブジェクトに対しランタイムの設定を定義します。data属性とtype属性のどちらか1つを指定する必要があります。

画像を埋め込む場合は、object要素ではなく[img要素](#)を使用してください。

属性

HTML4.01にあったalign/archive/border/classid/codebase/codetype/declare/hspace/name/standby/vspace属性は廃止されました。

object要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
data	url	オブジェクトのURLを絶対または相対パスで指定。
type	MIMEタイプ	オブジェクトのMIMEタイプを指定。
name	ユニークな名前	オブジェクトの名前を指定。
usemap	url	オブジェクトと共に使用されるクライアントサイドイメージマップのURLを指定。
form		オブジェクトをフォームの所有者に関連付ける場合に使用。
width	数値	オブジェクトの幅をピクセル単位で指定。
height	数値	オブジェクトの高さを指定。

サンプル

```
<figure>
  <object type="application/x-shockwave-flash" data="/content/media/flash/va002a.swf" width=
  <legend>HAPPY VALENTINE</legend>
</figure>
```



HAPPY VALENTINE

param

パラメータ

2009/8/26

param属性は、ページ内に挿入されたオブジェクトに渡すパラメータを表します。

param要素は、[object要素](#)内に記述します。

属性

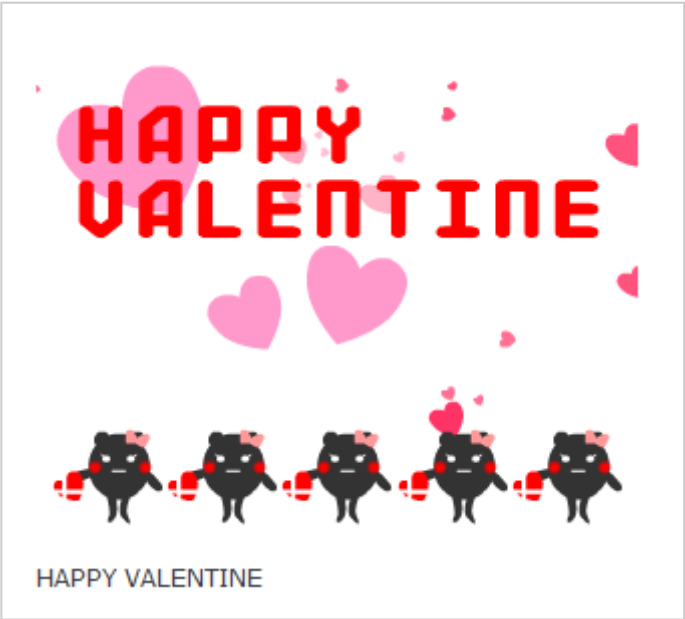
HTML4.01にあったtype/value属性は、HTML5で廃止されました。

param要素の属性

属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
name	ユニークな名前	パラメータの名前を指定。
value	値	パラメータの値を指定。

サンプル

```
<figure>
  <object type="application/x-shockwave-flash" width="300" height="250">
    <param name="movie" value="/content/media/flash/va002a.swf">
    <param name="wmode" value="transparent">
    <param name="quality" value="high">
    <param name="bgcolor" value="#000000">
  </object>
  <legend>HAPPY VALENTINE</legend>
</figure>
```



video HTML5

動画の埋め込み

video要素は、ムービークリップやその他ビデオストリームなどの動画を表します。

このタグが古いブラウザにサポートされていないことを示すために、video要素内にテキストを記述することが出来ます。

属性

video要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
src	<i>ur l</i>	再生する音声のURLを指定。
poster	<i>ur l</i>	ビデオが準備できる前に示す画像のURLを指定。
autobuffer	<i>tr u e fa ls e</i>	自動バッファするかどうかの有無を指定。autoplay属性が指定されている場合は無視される。
autoplay	<i>tr u e fa ls e</i>	自動再生するかどうかの有無を指定。 <i>true</i> を指定すると、オーディオの準備ができ次第すぐに再生される。
loop	数値	ループ再生するかどうかの有無を指定。
controls	<i>tr u e fa ls e</i>	再生ボタンなどユーザーがオーディオを制御できるコントローラを表示するかどうかを真偽値で指定。 <i>true</i> を指定するとコントロールを表示します。
width	数値	動画再生プレーヤーの幅をピクセル単位で指定。
height	数値	動画再生プレーヤーの高さをピクセル単位で指定。

サンプル

```
<video src="media/SampleMovie_low.wmv" width="160" height="120">
  このブラウザは、video要素がサポートされていません。
</video>
```

audio

HTML5

音声の埋め込み

2009/8/26

audio要素は、音楽やその他オーディオストリームなどの音声を表します。

このタグが古いブラウザにサポートされていないことを示すために、audio要素内にテキストを記述することが出来ます。

属性

audio要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
src	URL	再生する音声のURLを指定
autobuffer	true false	自動バッファするかどうかの有無を指定。autoplay属性が指定されている場合は無視される。
autoplay	true false	自動再生の有無を真偽値で指定します。trueを指定すると、オーディオの準備ができ次第すぐに再生されます。
loop	数値	ループ再生するかどうかの有無を指定。

controls	<i>true</i> <i>false</i>	再生ボタンなどユーザーがオーディオを制御できるコントロールを表示するかどうかを真偽値で指定。 <i>true</i> を指定するとコントロールを表示します。
width	数値	音声再生プレーヤーの幅をピクセル単位で指定。
height	数値	音声再生プレーヤーの高さをピクセル単位で指定。

サンプル

```
<audio src="media/sample.mp3">  
  このブラウザは、audio要素がサポートされていません。  
</audio>
```

source HTML5

メディアリソース

2009/8/26

[video要素](#)や[audio要素](#)などのメディア要素に対するメディアリソースを指定します。

属性

source要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
src	<i>url</i>	再生する音声のURLを指定
type	数値	動画再生プレーヤーの幅をピクセル単位で指定。
media	メディア	ブラウザがダウンロードするかどうか決定するためのメディ

サンプル

```
<source src="video.mp4" type="video/mp4; codecs=&quot;avc1.42E01E, mp4a.40.2&quot;">
```

canvas

HTML5

グラフィック

2009/8/26

canvas要素は、グラフや画像など、グラフィックを表します。

このタグが古いブラウザにサポートされていないことを示すために、canvas要素内にテキストを記述することが出来ます。タグはグラフィック用の入れ物にすぎません。実際にグラフィックを描くためにはスクリプトを使用する必要があります。Firefox、Operaなど、いくつかのブラウザでは既にcanvas要素がサポートされています。

属性

source要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
width	数値	canvasの幅をピクセル単位で指定。
height	数値	canvasの高さをピクセル単位で指定

サンプル

```
<canvas id="myCanvas">
  canvas要素がサポートされていません
</canvas>
<script type="text/javascript">
function drawCanvas() {
  var canvas=document.getElementById('myCanvas');
  var context = canvas.getContext('2d');
  context.fillRect(0,0,50,50);
  canvas.setAttribute('width', '300'); // clears the canvas
  context.fillRect(0,100,50,50);
  canvas.width = canvas.width; // clears the canvas
  context.fillStyle=' #FF0000';
  context.fillRect(0,0,80,100);
  context.fillRect(100,0,50,50); // only this square remains
}
drawCanvas();
</script>
```



map

イメージマップの定義

2009/8/26

map要素は、クライアントサイドクリックابلマップを表します。

map要素内には、[area要素](#)が1回以上出現する必要があります。 [area要素](#)は、map要素内で入れ子にされます。[area要素](#)はイメージマップの領域を指定します。

属性

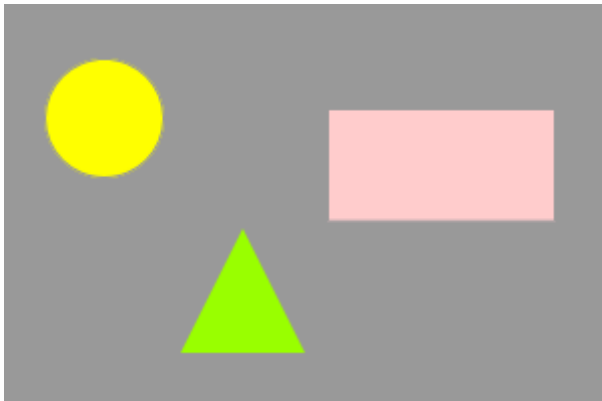
HTML4.01にあったname属性は、HTML5で廃止されました。

map要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
name	ユニークな名前	map要素の名前を指定。id属性も指定する場合、id属性にはname属性と同じ名前を指定する必要があります。

サンプル

```

<map id="graphic" name="graphic">
  <area shape="rect" coords="161,53,274,108" href="#" alt="四角">
  <area shape="circle" coords="50,57,29" href="http://www.yahoo.co.jp/" target="_blank" alt="丸">
  <area shape="polygon" coords="119,111,87,173,151,174" href="http://www.google.co.jp/" target="_blank" alt="多角形">
</map>
```



area

イメージマップ領域

2009/8/26

area要素は、イメージマップ領域を表します。

area要素は空要素で、閉じタグはありません。

領域をリンクにする場合は、href属性に、領域をクリックした時に表示するページのURIまたはアンカーを指定します。

target属性には、href属性に指定したリンク先の開き方を指定します。同窓なら"_self"、別窓なら"_blank"を指定します。領域をリンクにしない場合は、nohref属性を指定します。

shape属性には、領域の区切り方を指定します。

coords属性には、領域のルールに従って、X座標・Y座標などを指定します。

href属性とnohref属性は、一緒に指定することはできませんので注意してください。

属性

HTML4.01にあったnohref属性は、HTML5で廃止されました。
HTML5では、新たにmedia/ping/rel/type属性が追加されました。

area要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
alt	テキスト	必須属性。代替テキストを指定。
coords	複数の座標	X座標・Y座標を指定（カンマ区切り）。
shape	<i>rect</i> <i>rectangle</i> <i>circ</i> <i>circle</i> <i>poly</i> <i>polygon</i>	領域の形状を指定。円の場合は「circle」、多角形の場合は「polygon」、四角の場合は「rect」（デフォルト値）を指定。省略した場合はデフォルト値が適用されます。
href	<i>url</i>	領域をクリックした時に表示するページのURIまたはアンカーを指定。href属性がある場合のみ指定可
target	フレームターゲット	対象URLの開き方を指定。
ping	<i>url</i>	スペースは、ユーザーがハイパーリンクに従うときに通知されるURLのリストを切り離します。href属性がある場合のみ指定可。
rel	リンクタイプ	現在の文書と対象URLの関係を指定している場合のみ指定可。
media	メディアタイプ	対象URLのメディアタイプを指定。デフォルトは「all」。href属性がある場合のみ指定可。
hreflang	言語コード	対象URLのベース言語を指定。。
type	MIMEタイプ	対象URLのMIMEタイプを指定。href属性がある場合のみ指定可。

サンプル

サンプルを見る

```

<map id="graphic" name="graphic">
  <area shape="rect" coords="161,53,274,108" href="#" alt="四角">
  <area shape="circle" coords="50,57,29" href="http://www.yahoo.co.jp/" target="_blank" alt="丸">
  <area shape="polygon" coords="119,111,87,173,151,174" href="http://www.google.co.jp/" target="_blank" alt="多角形">
</map>
```

